

学 校 名	清瀬市立清瀬第三小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	143人

□ 活動の概要

1 授業等の支援

- ・1年生活科、3年理科…ゲストティーチャー（清瀬の自然を守る会）との連絡・交渉
- ・4年総合的な学習…4年「ようこそ先輩」の講師依頼並びに連絡・交渉
- ・4年図工…日本文化体験学習（水墨画）ゲストティーチャーとの連絡・交渉
- ・科学クラブ…講師の依頼（講師：ディレクトフォース）

2 サマースクールのコーディネート

- ・夏季休業日（7月24日・25日）実施「三小・サマースクール」の講師・協力団体との連絡・交渉
- ・今年度は、ペーパークラフト（講師：太田隆司様）、科学教室（講師：ディレクトフォース）、リコーダー教室（講師：青梅リコーダーオーケストラ）、和太鼓教室（講師：上和太鼓）、プログラミング教室（講師：高橋正視様）、木工教室（講師：新井長司様）を行った。

3 ボランティアによる学校支援の取りまとめ

- ・図書ボランティア（学校図書館の整備）
- ・おはなし会ボランティア（休み時間での読み聞かせ・年間3回）
- ・美化ボランティア（校内施設・特別教室等の清掃）
- ・漢検ボランティア（漢字検定の運営）
- ・見守り隊パトロール（登下校の通学路での見守り）
- ・サタデーサークル（年間5回実施するサークル活動の講師）
- ・サマースクールボランティア（サマースクールの準備・運営の支援）

授業支援・4年「ようこそ先輩」



4 地域の方々との交流集会の企画・運営

- ・「わいわい広場」の企画・運営・・・年1回実施。地域の方から昔遊びを教わるなどの交流を実施。

□ コーディネーターの役割

- 三小学校支援本部コーディネーター1名と書記・会計を担当する教育活動推進員2名、校長、副校長、学校支援本部担当教員（主幹教諭）1名で事務局を設置し、月1度、担当教員が参加して事務局会を行い、ゲストティーチャーによる授業やイベントの計画を立案する。
- 計画に基づき、コーディネーターが地域や関係機関に問い合わせを行い、打合せや実施のための調整を図る。

□ 活動上の工夫や配慮等

- 月1度の事務局会、年2回のボランティア総会を実施している。
- 先進校の視察を行い、組織・運営の仕組みや方法について研修を行う。（1月29日・小平市立小平第六小学校に視察を予定。）

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

- 学習や地域に対する児童の興味・関心が高まってきた。

【4年生の感想から】

- ・たくさんの先生方が来てくださり、日本の伝統文化を体験できました。講師の先生たちが日本の文化を広めようとしていることがわかったので、自分も協力していきたいです。

【わいわい広場での保護者の感想から】

- ・子供だれもが一生涯命取り組んでいて、見ていてほほえましかった。ボランティアのみなさんのおかげです。

- 地域の方々からは、「子供たちの役に立てて嬉しい。」「学校を通じて、子供や保護者と関わることができる。」という声が寄せられている。